

大分工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	英語Ⅲ A
科目基礎情報					
科目番号	R03S307		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	(教科書)【新規】『Chat and Share! Topic Starters for Today's Students (金星堂)』,【継続】『COCET 2600 (成美堂)』／(参考図書)ワークシート (適宜)				
担当教員	川野 泰崇				
到達目標					
(1) 典型的に見られる日常会話を聞いて、話の流れや話者の意図が理解できる。(定期試験) (2) 身近な話題に関する文章を読んで、文章構成に注意しながら概要や詳細を的確に理解できる。(定期試験) (3) 理工系英単語や場面別・話題別の語彙を習得し、自在に使いこなせるようになる。(小テストと定期試験) (4) 身近な話題について自分の考えや経験を相手に伝えることができる。(タスク・課題) (5) 資格試験に対応した英語力 (ListeningとReading) を向上させる。(TOEIC Bridge Test)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	日常会話を聞いて、話の流れや話者の発言の意図を正確に聞き取り理解している。		日常会話を聞いて、概ね話の概略を理解している。		日常会話を聞いて、話の断片のみの理解にとどまっている。
評価項目2	パラグラフ構成やディスコースマーカ―を理解して、目的に応じた読解を適切に行っている。		パラグラフ構成を理解して、それぞれのパラグラフの概要を理解している。		補助やヒントなどによって指定した箇所の読解が何とかできる。
評価項目3	理工系語彙や場面・話題別語彙に対して広い語彙知識を有している。		理工系語彙や場面・話題別語彙についておおその語彙を知っている。		理工系語彙や場面・話題別語彙について一部の語彙のみ知っている。
評価項目4	与えられた話題に対して、自分の考えや経験を自己開示し話題を深掘りしている。		与えられた話題に対して、間違いを恐れずに積極的にやり取りを行っている。		与えられた話題に対して、相手の話を一方的に聴いている。
評価項目5	TOEIC Bridgeのスコアが90～100の範囲内にある。		TOEIC Bridgeのスコアが60～89の範囲内にある。		TOEIC Bridgeのスコアが30～59の範囲内にある。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育目標 (C2)					
教育方法等					
概要	(授業の概要) 二年次までに習得した英語力を発展させ、4技能を統合した実践的コミュニケーションスキルの向上を図る。Moodleを使用して課外での英語学習を行い、確かな英語学力を養成していく。 (関連科目) 英語ⅡA, 英語ⅡB, 英語ⅢB, 英語Ⅳ。				
授業の進め方・方法	(授業の進め方) (1) 原則、教科書を中心に2時間1チャプターのペースで進める。学習実態に応じて適宜投げ込み教材を利用する場合がある。 (2) 小テストは『COCET2600』を毎週30語ずつ実施する。その他、学習状況に応じて教科書の小テストを実施する場合がある。 (3) 課外学習としてオンライン上で英作文やチャットなどのタスクに取り組む。 (事前学習) (1) 教科書の予習は不要。その代わり授業で学習した内容は復習をして定着をさせておく。 ※教科書本文を復習する際は、モデル音声を視聴しながらのパラレルリーディングまたはシャドーイング練習を行うことを強く勧める。 ※音声データは金星堂ホームページにてmp3ファイル (zipファイル) がダウンロード可能。 (https://www.kinseido.co.jp/books/4106/2/) (2) 『COCET 2600』は、小テストに向けて各自で取り組む。正しい発音を聞き声に出して覚えることを強く勧める。 ※音声データは成美堂ホームページで視聴およびダウンロード (mp3) 可能。 。(https://www.seibido.co.jp/np/audioload.html?goods_id=417)				
注意点	(履修上の注意) (1) 授業には必ず(電子)辞書を持参すること。 (2) 授業で実施する小テストに受験できなかった場合は原則「0点」とする(ただし公欠などの正当な理由がある場合は除く)。 (3) 授業参加態度が悪く繰り返し注意しても改善が見られない場合は「課題・タスク」から減点する。 (自学上の注意) (1) 英語力の向上に向け、教科書本文は必ず音声データを活用してパラレルリーディング・シャドーイング練習を繰り返し行うこと。 (2) 授業以外の英語学習(資格試験や語学番組などの活用)にも励むこと。 (3) 英語資格試験の面接対応、自主学習上の質問、および学習相談などあれば遠慮せずに相談すること。				
評価					
(総合評価) 総合評価 = (4回の定期試験の総合点を40点満点で換算した際の得点) + (小テストの総合点を20点満点で換算した際の得点) + (課題・タスクの総合点を10点満点で換算した際の得点) + (TOEIC Bridgeのスコアを英語科独自のスコア対応表に基づき30点満点で換算した際の得点) (再試験) 再試験は、総合評価が40点以上59点以下の者に限り実施する。					
授業の属性・履修上の区分					
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応	
☐ 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容		週ごとの到達目標

前期	1stQ	1週	授業オリエンテーション Chapter 1 Campus Life	・シラバスに沿って授業の流れや学習の仕方等を理解する。 ・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		2週	小テスト①(1201-1230) Chapter 1 Campus Life	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		3週	小テスト②(1231-1260) Chapter 2 Weekends	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		4週	小テスト③(1261-1290) Chapter 2 Weekends	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		5週	小テスト④(1291-1320) Chapter 3 Japanese Culture	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		6週	小テスト⑤(1321-1350) Chapter 3 Japanese Culture	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		7週	小テスト⑥(1351-1380) Chapter 4 Healthy Living	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		8週	小テスト⑦(1381-1410) 教科書総復習	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
	2ndQ	9週	前期中間試験	
		10週	前期中間試験の解説と学習指導 小テスト⑧(1411-1440) Chapter 4 Healthy Living	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		11週	小テスト⑨(1441-1470) Chapter 5 Fashion	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		12週	小テスト⑩(1471-1500) Chapter 5 Fashion	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		13週	小テスト⑪(1501-1530) Chapter 6 Lifestyle	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		14週	小テスト⑫(1531-1560) Chapter 6 Lifestyle／教科書総復習	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		15週	前期末試験	
		16週	前期末試験の解説と学習指導	
後期	3rdQ	1週	小テスト①(1561-1590) Chapter 7 Celebrations	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		2週	小テスト②(1591-1620) Chapter 7 Celebrations	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		3週	小テスト③(1621-1650) Chapter 8 Travel	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		4週	小テスト④(1651-1680) Chapter 8 Travel	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		5週	小テスト⑤(1681-1710) Chapter 9 Food	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		6週	小テスト⑥(1711-1740) Chapter 9 Food	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		7週	小テスト⑦(1741-1770) Chapter 10 The Environment	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		8週	小テスト⑧(1771-1800) Chapter 10 The Environment／教科書総復習	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
	4thQ	9週	後期中間試験	
		10週	後期中間試験の解説と学習指導 小テスト⑨(1801-1830) Chapter 11 Business	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		11週	小テスト⑩(1831-1860) Chapter 11 Business	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		12週	小テスト⑪(1861-1890) Chapter 12 The Internet and Social Media	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		13週	小テスト⑫(1891-1920) Chapter 12 The Internet and Social Media	・話者の発言を正確に聞き取ることができる。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		14週	小テスト⑬(1921-1950) Chapter 13 Sports／教科書総復習	・文章の展開パターンについて理解している。 ・自分の考えや経験を述べることができる。
		15週	後期期末試験	
		16週	後期期末試験の解説と学習指導	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14

			英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前1,前3,前4,前5,前7,前8,前11,前13,後1,後3,後5,後7,後10,後12,後14
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	前2,前6,前10,前12,前14,後2,後4,後6,後8,後11,後13
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前13,後1,後3,後5,後7,後10,後12,後14
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	前1,前2,前6,前10,前12,前14,後2,後4,後6,後8,後11,後13
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	前1,前2,前3,前5,前6,前7,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14

評価割合					
	定期試験	小テスト	タスク・課題	TOEIC Bridge	合計
総合評価割合	40	20	10	30	100
基礎的能力	40	20	10	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0